



別所憲法9条の会 たより

2025年6月 第202号

世の中にはあふれるフェイク情報。インターネットやSNSの普及で誰もが情報を発信できるようになった。商業ベースに乗らないマイナー情報を手に入れやすくなったり反面、間違いや嘘も蔓延。前者が10倍になったとすれば、後者は1万倍にもなった感がある。おかげで正しい情報は以前より得にくくなってしまった。

トランプ大統領は、米国車が日本で売れない理由は日本の安全基準のせいだ、ボンネットにボーリングの球を落として少しでもへこんだら不合格になるんだ、などと言い張る。自動車の安全基準は国際的に決められており、球状のものを使って試験をするのは確かだが、むしろボンネットがへこまなければ不合格になる。対歩行者事故の際、へこむことで衝撃を和らげ、歩行者を保護するのだ。自動車社会の米国、トランプ大統領が知らないとしても、周囲の人が誰一人知らないなんてことはありえない。国や政府までがフェイクを垂れ流すようになってしまったのか。

あえて嫌な書き方をする。民主主義の世界では、人はみな平等。賢い人もそうでない人も、選挙ではどちらの投票も同じ一票。多くの票を集めた者の勝ち。賢い人とそうでない人、多いのはどちら。勝つために多い方を味方につけるならフェイク情報は実に有効な手段だ。立花孝志・NHK党党首や斎藤元彦・兵庫県知事らが既に活用している。

賢い人とそうでない人、政権にとって都合が良いのはどちらか。そこで役に立つのが教育とメディアへの介入でコントロールしやすい人の増産である。生まれたとき、人は賢くもなければ愚かでもない。すべて後の生き方で決まる。自分で自分を育てることが大切なのではないのか。都議選、参院選は目前だ。

6月の例会

日 時 6月23日(月) 13:30~16:00
場 所 長池公園自然館 会議室
参 加 費 300円



I. 2025年度軍事予算を見てみよう！

- ✓ 軍事予算の突出状況や経年推移を見よう
- ✓ 教育、医療、福祉のための予算との対比

☆ 資料や情報を自由にご持参ください

II. 選挙に関する情報交換

5月23日(金) 登戸研究所資料館を見学して

生田駅から歩いて明治大学のキャンパスに入ると、木立の中に小さな鳥居が見えました。弥心(やごごろ)神社です。資料館で受けた説明によると、青酸ニトリールという毒物の開発で授与された陸軍技術有効賞の賞金で、1943年にこの神社と動物慰靈碑が建てられたそうです。日本でまだ人工衛星が無かったころ宇宙科学観測用のプラスチック気球を研究・開発していたので、風船爆弾のことはよく知っていましたが、毒物・生物兵器の開発や工作用の偽札印刷など、当時の建物をそのまま生かした展示を見て、敗戦が色濃くなつた苦悩の時代を改めて思い起しました。 藤井正美

堀之内駅前での宣伝

6/23(月) 10:00~11:00
核兵器禁止
大軍拡、戦争への道反対
金権政治はだめ

八王子アクション

6/14(土) 13:30~
船森公園:八王子駅ではありません

6/19(木) 18:30~
19日国会議員会館前集会

第15回「日の丸・君が代」問題等
全国学習・交流集会

7/20(日) 10:30~17:00
日比谷図書文化館 B1
コンベンションホール
内幸町駅、霞ヶ関駅、日比谷駅
参加費:800円

講演: 辻野けんさん
(大阪公立大学准教授)

〈国際化〉を謳い〈国家化〉する公教育 ~教職専門性受難の時代の提言~

行き場のない少女たちを支援するColaboコラボの困難

テレビや新聞で伝えられることのないこの問題を知りたいと思い、書きました。

- ✓ Colaboは新宿歌舞伎町界隈にて、行き場のない、居場所のない10代の少女たちを支援している団体です。この支援組織を立ち上げた仁藤さんはかつての自分の辛い経験から支援が必要と思い、すでに20年ほども取り組んでいます。労働厚生省に協力したり、東京都から事業委託を受けたりして活動してきましたが、2023年度より東京都の委託金は打ち切られました。理由は→下段へ
- ✓ Colaboの姿勢は次のようなものです。「私たちは、そんな少女にまずは「一緒にご飯を食べよう」「今度ご飯食べにおいてよ」と声をかけています。共に料理をし、食卓を囲み、笑いあい、互いの話をし、関係性をつくっています。」大型バスを改装した10代向けの無料カフェ《Tsubomi Café》を開いて、少女たちに居場所と相談場所を提供しています。 **社) Colabo コラボ** <https://colabo-official.net>
- ✓ Colaboは10年以上前から度々、誹謗中傷を受け、仁藤さん個人も数多くの様々な種類の嫌がらせ、殺害予告まで受けて来ているということです。2022年頃にTwitterやYouTubeを介して、都からの委託金の不正会計をしているというデマ攻撃がひどくなり、さらにはバスカフェに押しかけてColaboの活動を妨害する人たちまで現れました。ネットで煽られた一般の人たちばかりではなく、ある草加市議、ある川崎市議までもが同調して騒ぎたてました。
- ✓ 新宿区役所は駐車場をバスカフェに貸していましたが、上記の騒ぎを受けて貸すのをやめ、さらに、都は2019年度よりColaboが受託していた事業を2023年度に打ち切り、現在は「きみまも@歌舞伎町」という若年者支援組織に委託しています。けれども、「きみまも」では、少女たちに嫌がらせをする人が入り込んでくるなどして、却って危ない目に会わせていたりすることが問題となっているとのことです。
- ✓ SNSを使った「誹謗中傷ビジネス」が悪であることは確かですが、騒ぎを恐れて支援をやめた都や区の姿勢が問題です。支援を失ったことはColaboの活動にとって大きな痛手です。(こじま)

インターネットでだれでも検索できる

『政治資金収支報告書データベース』が公開された！

2025年5月11日付の東京新聞の記事より以下を紹介します。

国会議員はどの企業からいくら献金を集め、そのお金を何に使っているのだろうか。手間暇かけて政治資金収支報告書を1枚ずつ見なければ分からなかったそんな情報を簡単に検索できるデータベースが4月、インターネット上で公開された。作成したのはひとりの民間人。企業・団体献金の在り方を巡る議論が今も続く中、苦労してデータベースをつくり上げたとのこと。

- ✓ 現職国会議員の関連団体など約2360団体が検索可能

政治家の名前、または企業名・政治団体名で検索することができます。

例えば「石破」と検索欄に打ち込むと、画面は首相のページに切り替わり、首相関連の四つの政治団体のデータを一覧できた。収入総額は「5376万円」。構成比のグラフでは政治資金パーティー券収入が約50%を占めていることも一目で分かる。献金した企業・団体名が金額の上位からリストアップされている。日本医師連盟の100万円が最多だった。タクシー関係や水道工事の企業名が続いた。

支出先も一覧で表示できる。宿泊したホテルのほか、食事したうなぎ店やそば店の店舗名、金額まで細かく分かる。自民、立憲民主、公明、日本維新の会、国民民主の5党の政党本部などの団体の報告書の内容も収録。(東京新聞より)

データは2023年度のみ



名前は漢字ひらがなを選択名のとおりに、企業名・政治団体名は正式名称を入力。

▶ 政治資金収支報告書データベースへリンクしています。

このデータベースにて、例えば、「日本医師連盟」と入力して検索してみてください。「財)国民政治協会」への2億円の寄付をトップに約60名の国会議員の名前が挙がり、総額2億7560万円と出てきます。他に、パーティー券購入先の議員のリストとそれぞれの金額(総額2120万円)も表示されます。

メール連絡は→

別所憲法9条の会ホームページ▶ <https://bessho9.info/>

